

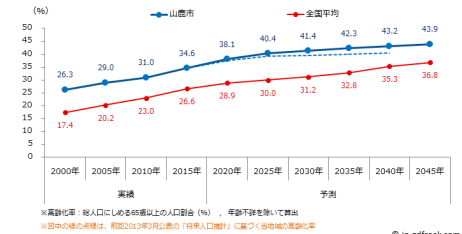
1. 要旨

近年、山鹿市も高齢化が進んでいる。そこで高齢者が住みやすい街にするには、交通手段の改善や医療サービスの充実が関係するのではないかと仮説を立てた。

2. 研究背景/目的・意義

高齢化率の推移(実績と予測)

山鹿市の高齢化率の推移

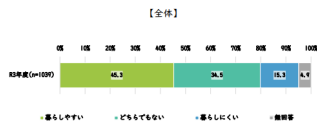


(引用: グラフで見る! 山鹿市の高齢化率の推移) 2022/8月29日

Ⅶ. 山鹿市に対する考えについて

問16 山鹿市は暮らしやすい街だと思いますか

・山鹿市の暮らしやすさについては、「暮らしやすい」が45.3%、「暮らしにくい」が15.3%、「どちらでもない」が34.5%となっている。



問17 問16で「暮らしにくい」と回答された理由について (自由記述)

- ・公共交通機関の少なさやバス路線廃止等による「交通アクセスの不備」を訴える意見がかなり多くみられ、車が必要な生活であるため免許返納後の買い物や通院を心配する声もあった。
- ・また、「就労先や病院の少なさ」「生活用品の購入場所が近くにない」「大型複合施設の誘致」「近所付き合いが負担」「税金が高い」という意見もみられた。

交通アクセス
・交通が不便。(10代、30~50代、80代男性、20~50代、70代女性)
・車が必要過ぎる。車がないとどこにも行けない。(40~70代男性、40~60代女性)
・交通インフラ不十分。(30代、50代男性、30代女性)

(山鹿市総合戦略等に関する市民アンケート調査結果より)

近年、山鹿市の高齢化率は深刻なものになっている。2000年では、高齢化率が26.3%だったが、2015年では、34.6%と年々少しずつ上がってきている。このことから、山鹿市は高齢化が進んでいることが分かる。それによって、公共交通機関の少なさやバス路線廃止等による「交通アクセスの不備」を訴える意見がかなり多くみられている。車が必須な生活であるため、免許返納後の買い物や通院を心配する声もあるようだ。このことから、高齢者が不便なく住みやすい街にするにはどうすればいいか調べようと思い、交通手段の改善や医療サービスの充実が関係するのではないかと仮説を立てた。

3. 研究方法

文献調査

4. 結果・考察

(1) 生活について

高齢者が住み続けられる街にするためにはどうすればいいのかを調べていく中で4つのことがわかった。移動・買い物がしやすいこと、医療機関・福祉サービスが充実していること、治安が良いこと、生活コストの負担が少ないことなどが挙げられた。買い物については、最近のレジはセルフ会計が多いので、セルフ会計は高齢者には扱いにくいのではないかと考えた。しかし、慣れてくるとレジを早く済ませることができるという点では、セルフレジの普及は必要だと思う。医療機関や福祉サービスは充実しているのではないと思う。



(2) 交通について

山鹿市では、高齢者に対する活動はある程度されていることがわかった。次は、山鹿市内の高齢者の移動手段の政策を調べようと思ったが、山鹿市内だ

6. 引用文献・参考文献

乗車券 - おでかけICカードをご利用の方へ - 熊本市交通局 <http://www.kotsu-kumamoto.jp> > kiji > pub > deta

山鹿市総合戦略等に関する市民アンケート調査結果 <https://www.city.yamaga.kumamoto.jp> > simpl「べんりカー」について - 菊池

高齢者が住みやすい街や環境は? - ALSOK <https://www.alsok.co.jp> > person > recommend

けでは、少なかつたので、今後の参考になるように熊本県内で調べることにした。

熊本市



おでかけICカードをお持ちの方は、市電や市内を運行する路線バス・電車(JR除く)を、障がい者の方は1割の自己負担(9割引)、高齢者の方は2割の自己負担(8割引)の運賃で乗車することができます。熊本市にお住まいの70歳以上の高齢者または障がい者の方に対して、積極的な社会参加や健康でいきいきとした生活を送るための一助として交付された。

菊池市

菊池べんりカー



菊池市の市街地を環状線として巡回する路線バスであり、市街地の中心点へ直線的にアクセスする路線バスを補完する役割を果たしている。平成14年10月~11月の2カ月間に試験運行を行い、平成16年6月から現在に至っているが、利用者の皆さんからは、『べんりカーは、便利かあ〜!』と大変好評をいただいているようだ。

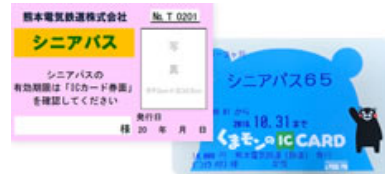
益城町

高齢者や障がいのある人が、健康で楽しく生きがいのある生活を送るための一助として「益城町高齢者・障害者タクシー券」を交付

内容

タクシー券 6,000 円分(契約タクシー業者のみ有効) ※今年度は、新型コロナウイルス感染症対策で2,000 円増額している。

ICシニアパス



ICシニアバス60とICシニアバス65の2種類

定期期間中は熊本電鉄の一般路線バス・電車全線が乗り放題

※但し、合志市コミュニティバス・菊池べんりカー・菊陽町巡回バスには使用できない

ICシニアバス65(発行日時点)

- ・65歳以上が対象
- ・金額 1ヶ月: 5500円
3ヶ月: 14000円

ICシニアバス60

- ・60歳以上~65歳未満の方(発行日時点)
- ・金額 1ヶ月: 8000円
3ヶ月: 20000円

5. 結論・今後の展望

今回の調査で高齢者が住みやすいまちとは、医療機関や交通の便が充実しており、地域の支援があるところであることがわかってきた。また、それに加えて気遣いや心配りが重要で、高齢者だけではなく誰にでも気遣いできたらいいなと思った。若い人にも高齢者にも助かるシステムができればいいなと思う。